

## 水に関するフィールドワークを開催しました！

### ①長崎大学環境科学部 飯間先生の研究室訪問

8月7日（金）に長崎大学環境科学部で藻類学の研究をしている飯間研究室を訪問しました。

スライドを使って藻類とはどのような分類群かを学び、海藻採取フィールドワークなど研究室の活動内容を紹介していただきました。質疑応答や各班の研究内容に関する助言をいただいた後、ゼミ生による研究室や培養施設の案内もあり、参加した19名にとって充実した研修になりました。



### ②長崎大学工学部オープンラボ

8月5日（水）に長崎大学工学部を33名の生徒が訪問しました。

有明海の潮の流れをどのように計測しているか、水の淡水化に用いる膜にはどのようなものがあるかなど実際の実験装置や設備を見せてもらいながら説明を受け、見識を深めました。



### ③企業訪問（協和機電・ハウステンボス）

8月5日（水）、協和機電工業とハウステンボスへの企業訪問に39名の生徒が参加しました。協和機電工業では、水処理技術や海水淡水化プラント、海外への技術支援等の取り組みをご紹介いただきました。その後、生徒の研究内容に関する質問に専門的なご回答を賜りました。どのような観点から調査すべきか具体的な方策を教示していただき、とても有意義な研修でした。

ハウステンボスでは、主に下水処理プラントをバックヤードツアーの形式で案内していただきました。水処理課の担当の方から、専門的な下水処理の仕組みを説明していただき、生徒の質問にも回答していただきました。両企業訪問を通じて、水を作り出す技術よりも水を再処理・再生する技術の重要性を理解することができました。園内では、水圏生物に優しい石造りの運河を観察したり、大村湾の水生生物を確認するなど楽しい時間を過ごしていました。

